

今秋以降の感染拡大で保健医療への負荷が高まった場合に  
想定される対応についての分科会とりまとめについて

今秋以降の感染拡大においては、これまでを上回る感染者数が生じる可能性もあり、また、季節性インフルエンザとの同時流行が懸念されています。

こうしたことを受け、11月11日、新型コロナウイルス感染症対策分科会において、「今秋以降の感染拡大で保健医療への負荷が高まった場合に想定される対応」がとりまとめられました。

つきましては、提言の内容についてご了知いただき、今後の対応に活かしていただくとともに、会員企業への周知をお願いいたします。

添付資料

(別紙) 今秋以降の感染拡大で保健医療への負荷が高まった場合に想定される対応  
(令和4年11月11日新型コロナウイルス感染症対策分科会とりまとめ)

経済産業省 製造産業局